



# LNG事業戦略

エネルギー第二本部  
**野崎 元靖**

"Image supplied by  
the North West Shelf Project"

LNG事業を取り巻く環境認識

経済成長と人口増による  
エネルギー需要の増加

環境負荷が相対的に少ないLNGにより

**MORE**  
energy

**CLEANER**  
energy

“Dual Challenge”に挑む

## 基本戦略

### 資源開発

競争力ある  
資産ポートフォリオ  
の構築

既存資産の  
価値最大化

新規優良案件  
の開発

©Sakhalin Energy

### グローバル市場への供給

LNG  
物流ポートフォリオ  
の拡充・最適化

# 既存LNG関連資産

- LNG
- Gas Upstream



■ Qatargas I  
■ Qatargas III



■ Abu Dhabi LNG  
■ Oman LNG



■ Sakhalin II

○ Marcellus Shale

■ Cameron LNG Train1



■ Equatorial Guinea LNG

■ Tangguh



■ North West Shelf  
○ Meridian CSG

# 開発中LNG関連資産



サハリンⅡ 拡張



モザンビーク  
Area1



Browseガス田

【年間生産能力】

キャメロンLNG第二・第三系列

- LNG生産設備新設

800万トン

モザンビークArea1

- 天然ガス資源開発、LNG生産設備新設

1,200万トン

Browseガス田

- 天然ガス資源開発、既設North West Shelf LNGへの繋ぎ込み

900万トン

サハリンⅡ 拡張

- 既設液化設備の拡張

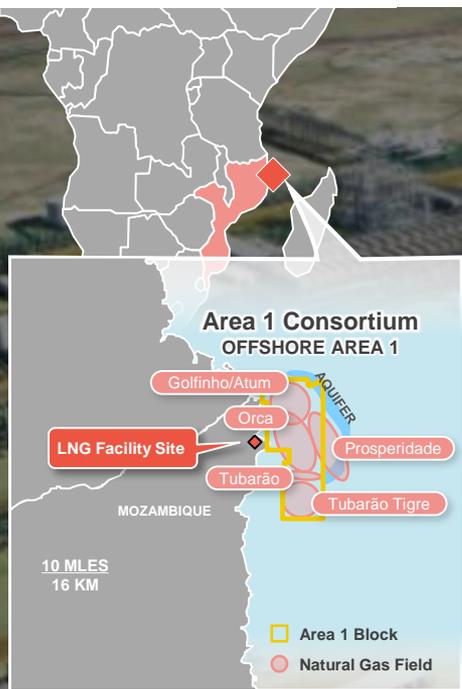
480万トン

※ピーク時

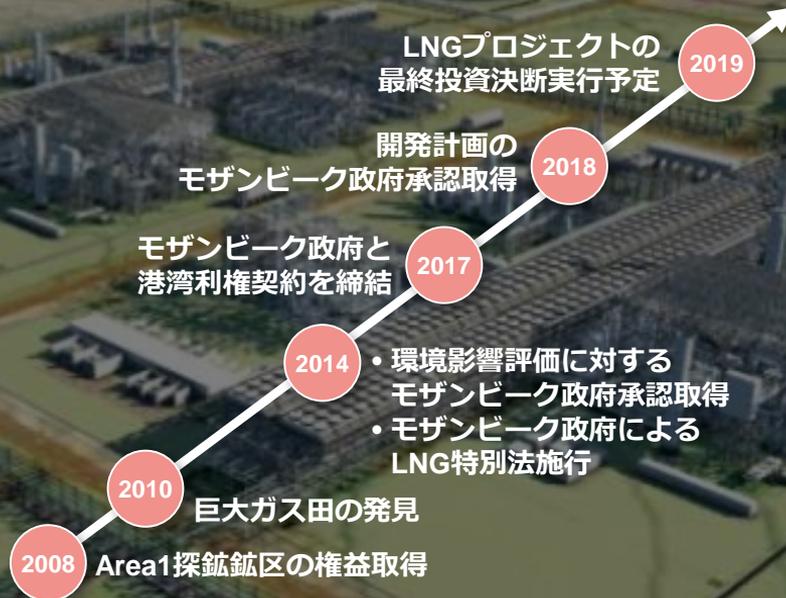


MITSUI & CO.

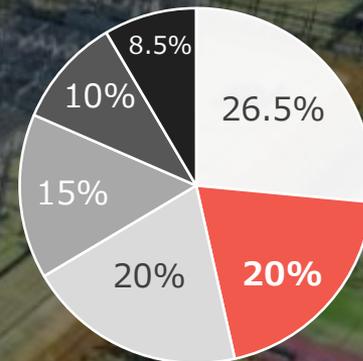
# モザンビーク Area1



## 開発経緯



## パートナー持分割合

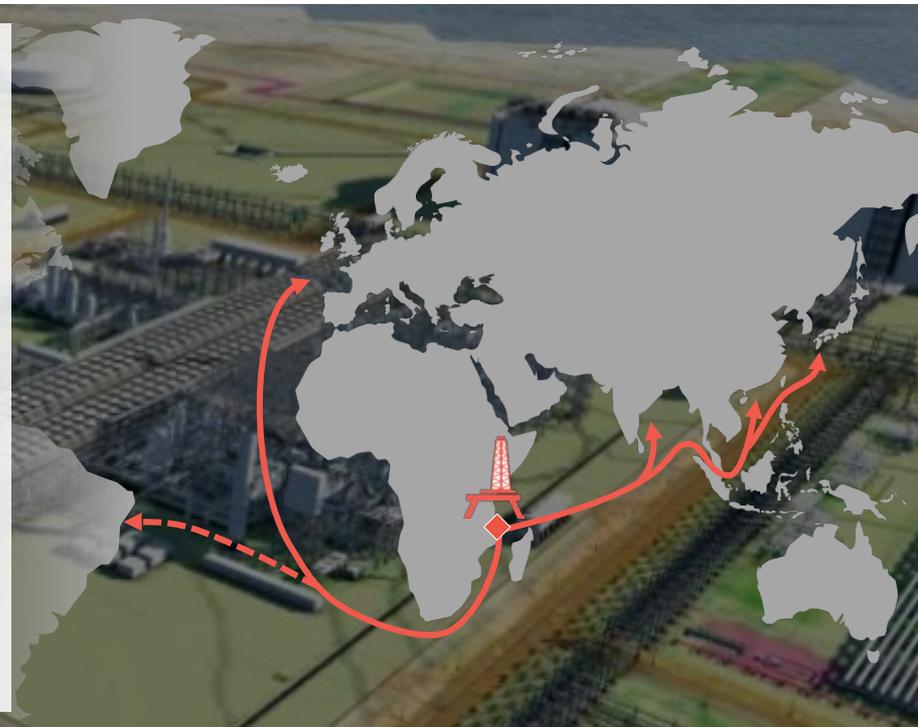


# モザンビーク Area1

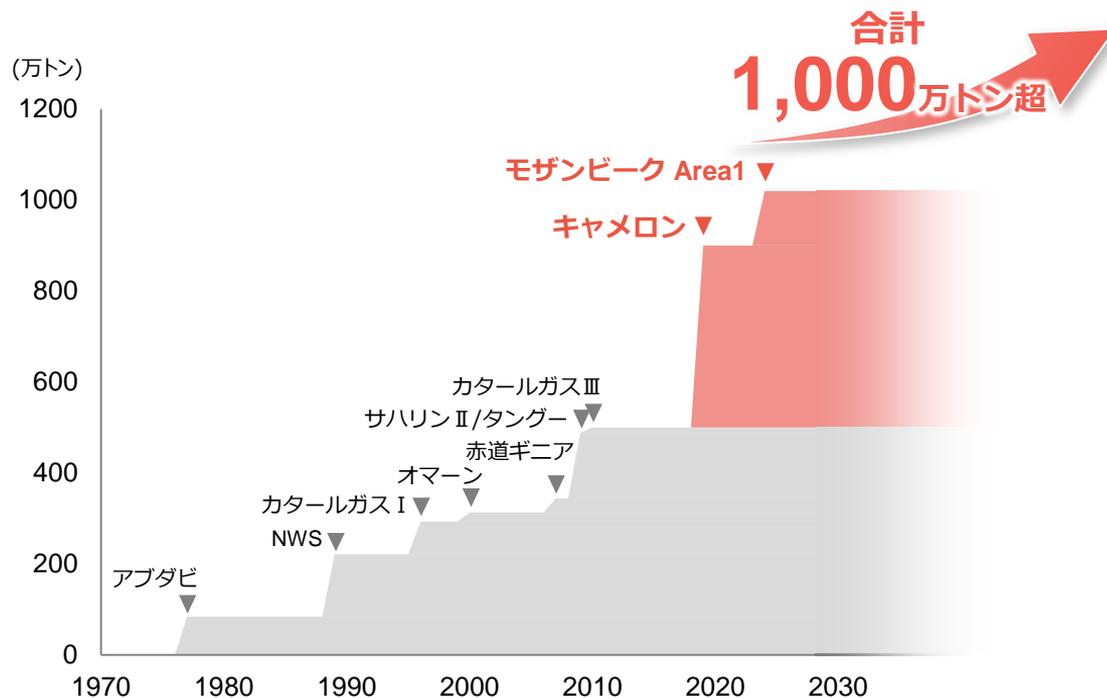
- ◆ 世界有数の豊富な天然ガス埋蔵量(75兆立方フィート)
- ◆ 東アフリカという新たなLNG供給源
- ◆ 極東、アジア、欧州、中南米等の天然ガス需要地にアクセス可能な戦略的ロケーション
- ◆ モザンビークの国を挙げた支援
- ◆ 年間生産能力は1,200万トン(全2系列)

LNG販売先	年間販売数量 (万トン)
東京ガス&Centrica	260
Shell	200
JERA & CPC	160
CNOOC	150
EdF	120
Bharat	100
Pertamina	100
東北電力	28

合計  
**1,100**  
万トン超



# 当社持分LNG年間生産能力



※全プロジェクトに於いて、便宜的に現時点での生産能力を示しています

買主/オペレーター/ホスト国政府等  
多様なステークホルダーとの  
長期に亘る信頼関係



# LNG物流ポートフォリオの拡充・最適化

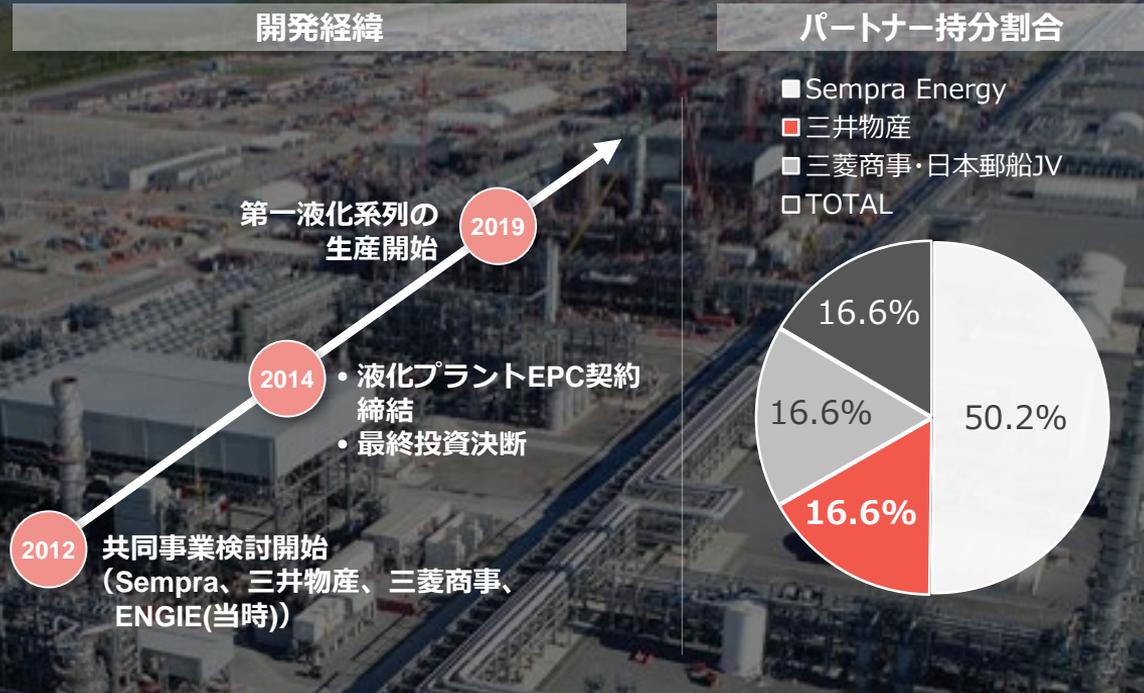
- ◆ 足元の当社取扱規模は年間300万トン、キャメロンフル生産後は700万トン
- ◆ 今後のLNG事業展開に於いては“売り切る力”がカギ
- ◆ 東京、シンガポール、ロンドン、ヒューストンの4拠点でマーケティング機能を拡充



# キャメロンLNG

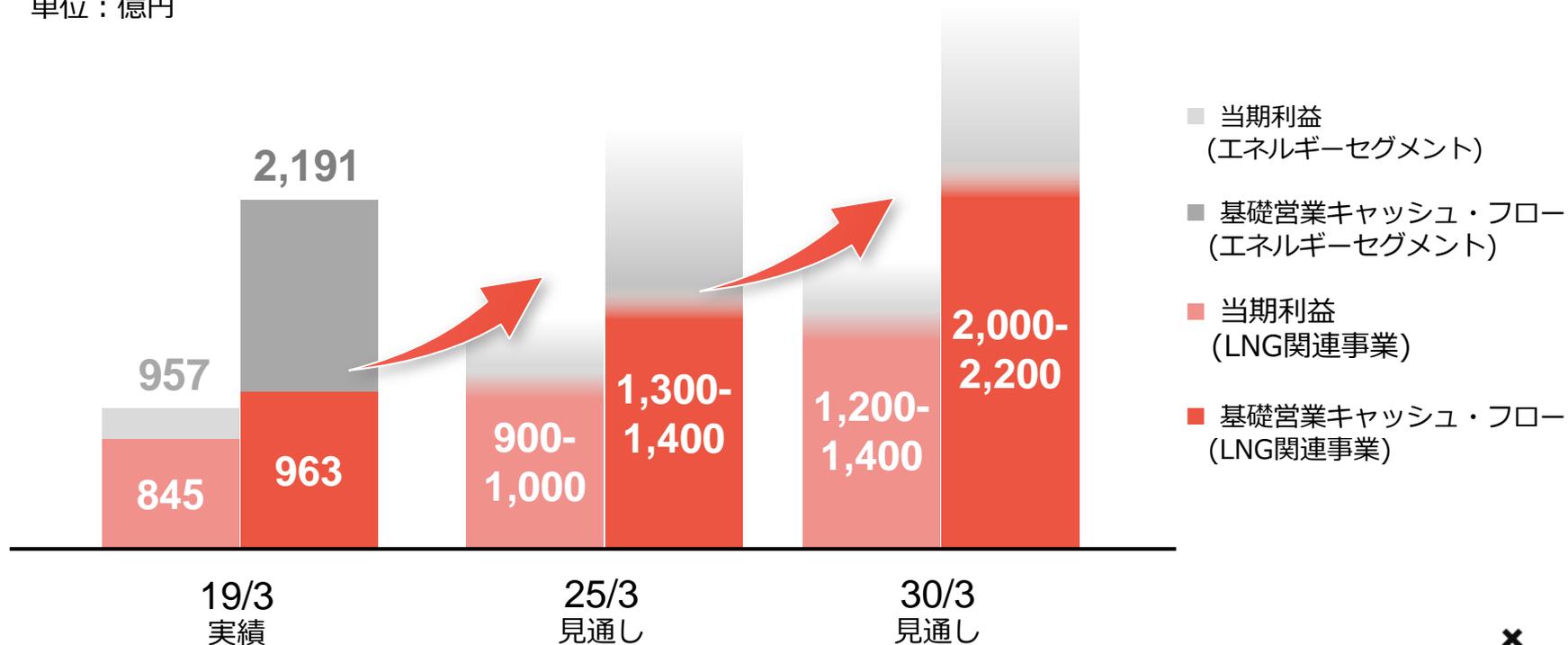


- ◆ 年間生産能力は1,200万トン  
(全3系列)
- ◆ 当社の年間LNG引取量は400万トン



# 定量見通し

単位：億円



360° business innovation.



MITSUI & CO.